



か 架けはし

前田まちづくりセンターだより

vol.40

令和2(2020)年9月



発行者 前田まちづくりセンター
〒006-0816
札幌市手稲区前田6条9丁目2-1
TEL 683-4422 FAX 684-0297

前田まちづくりセンター発行の情報誌「架けはし」では地域の活動などをご紹介します。

9月は防災月間です

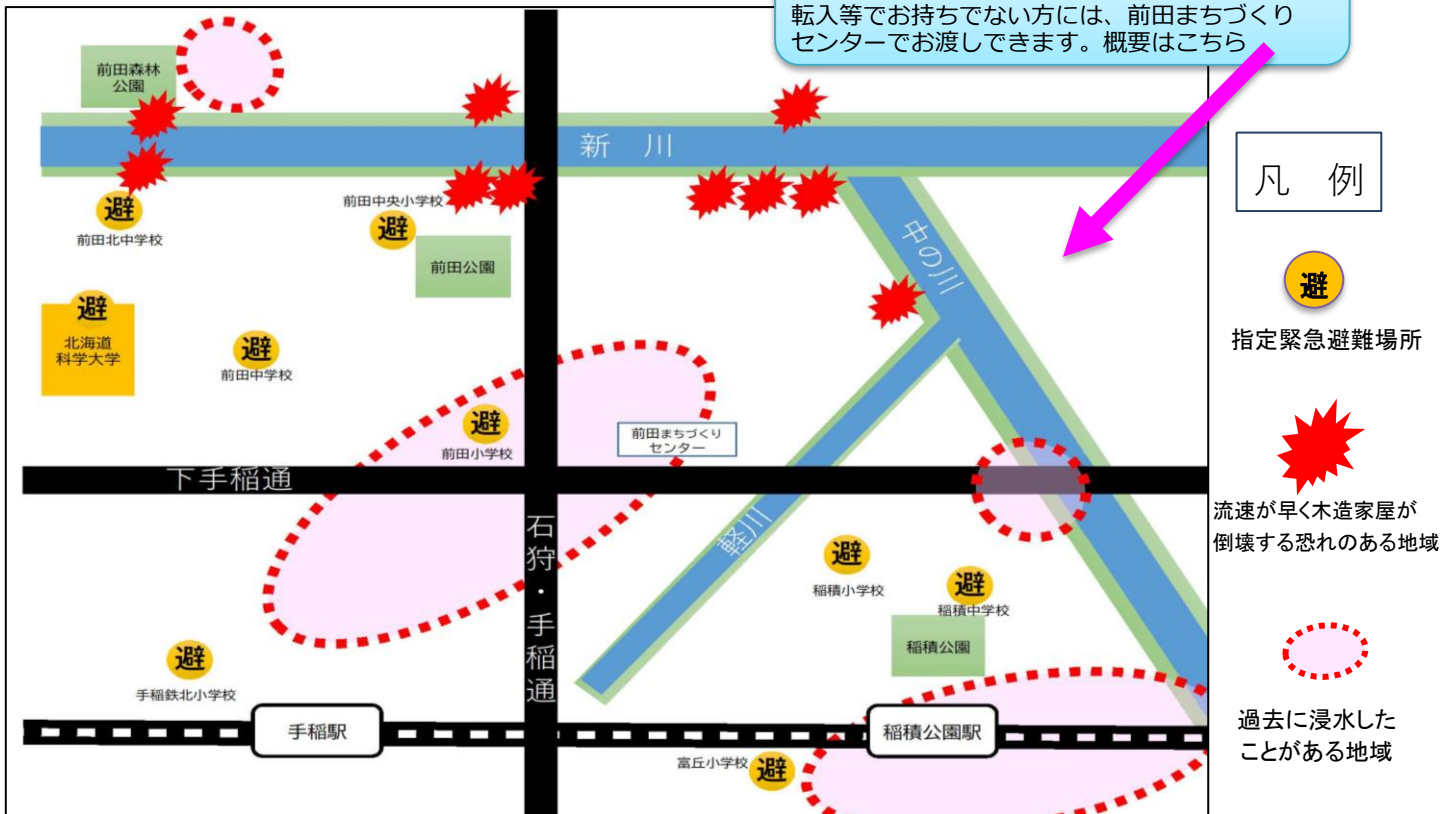
札幌市の過去の災害を振り返ってみると、昭和56年8月の台風による「56水害」、平成16年9月の「風台風」、平成26年9月の「集中豪雨」、そして平成30年9月の「北海道胆振東部地震」とこの時期は記憶に残る災害が多く発生しています。

また、前田地区は新川、中の川、軽川など川に囲まれた地理的条件により、これまでも大雨による浸水被害が発生しています。災害は忘れたころにやってきます。胆振地震のとき、停電で不安な夜を過ごし、暖かい食べ物が恋しかったころを思い出しあのとき誓った「やらなくちゃ」を実践しましょう。



札幌市洪水ハザードマップ 西区・手稲区版

令和元年8月から12月に全戸配布しました。転入等でお持ちでない方には、前田まちづくりセンターでお渡しできます。概要はこちら



非常持ち出し袋の例

- 食料品 2~3日分 乾パン、缶詰、インスタント食品等。消費期限をチェック
- 飲料水 ひとり一日3リットルを最低3日分⇒4人家族の場合36リットル(2ℓペットボトル18本)
- 衣類・タオル・生理用品・おむつ 救急セット(傷薬、胃腸薬、目薬、脱脂綿、包帯、ばんそうこう)
- その他 ヘルメット、ラジオ、懐中電灯、マッチ、軍手、ひも、ナイフ、ビニール袋、ティッシュ、紙皿、紙コップ、わりばし 貴重品 現金、預金通帳などすぐ持ち出せるように
- マスク、アルコール消毒液(ウェットティッシュ)、体温計**

ノートやペン、携帯の充電機、乾電池、お薬手帳も忘れずに



地域で様々な活動が行われました

福祉のまち推進センターが
手作り雑巾を寄贈しました



高齢者サロンの参加者とボランティアの皆さんが手作り雑巾を作成し、稲積小学校、手稲鉄北小学校、特別養護老人ホーム手稲つむぎの杜に寄贈しました。9月には前田小学校、前田中央小学校にも寄贈する予定です。

今年はコロナ対策として拭き掃除の機会が多くなるため、特に喜んでいただきました。

すこやか倶楽部で
パークゴルフを実施しました



介護予防センターまえだが実施するすこやか倶楽部では、8月24日(月)稲積公園で11名の参加者がパークゴルフを楽しみました。

30度の炎天下のなか、適度な距離をとり、水分補給をまめにとるなど、コロナ対策と熱中症対策に気をつけながら、北海道の短い夏を楽しみました。

前田会館、前田中央会館で
がん検診を実施しました

一生のうち2人に1人が「がん」にかかり、3人に1人が「がん」が原因で亡くなります。がんの半数は感染やたばこなどの生活習慣が原因であり、多くのがんは予防できるといわれています。簡単にできるがんの予防策は、がん検診を受けること、たばこをやめることです。

8/20(木)22(土)23(日)に前田地区でがん検診がありました。町内会役員の皆さんが、体温測定や会場の環境整備などコロナ対策も万全にして取り組みました。

稲積地区では、10/3(土)稲積記念会館でがん検診を実施しますので町内回覧をごらんください。

札幌市検診受診促進キャラクター
けんしんけん



ご存じですか? 「札幌市の地域活動ガイドライン」

新型コロナウイルスの感染予防対策と地域活動の両立を図るために、札幌市としての基本的な考え方をまとめました。コロナ対策に悩んだときは、一緒に良い方法を考えたり、ミニ講話を行うこともできますので、前田まちづくりセンター所長にご連絡ください。

★対策を続けましょう

手洗い、マスクの着用、体調不良の方の活動自粛、3密(密集・密接・密閉)の徹底的な回避

★特に注意を要し、対策が必要な活動

- ・調理、会食をとまなう活動
- ・密接が避けられない活動 (例: 囲碁、将棋、麻雀など)
- ・もっぱら運動を目的とした活動 (例: ダンス、体操、運動会など)
- ・密閉した部屋で大きな声を出したり歌う活動 (例: 合唱、カラオケなど)

今後の予定

国勢調査にご協力ください

国が5年ごとに行う全国民を対象とした調査。人口の構造や住まいの状況を調べ福祉の取組や防災対策などにも活用される大事な調査です。9/14から9/30に各家庭に調査票が配布されますので、郵送かインターネットによる回答にご協力をお願いします。



小学生による前田まちのお宝発見コンテスト

前田地区の小学生を対象とした写真と動画のコンテストです。新型コロナウイルスの影響で、夏祭りやイベントごとが中止となるなか、前田連合町内会や青少年育成委員会を構成員とする「前田ふれあいまちづくり協議会」では、小学生に楽しい思い出を作してほしいと考えこのコンテストを企画しました。

何かと制約や不安が多い今だからこそ、身近なふるさとの歴史や魅力に目をむけて小学生ならではの新鮮な視点で発信してみませんか?

前田まちづくりセンターにお問い合わせください

